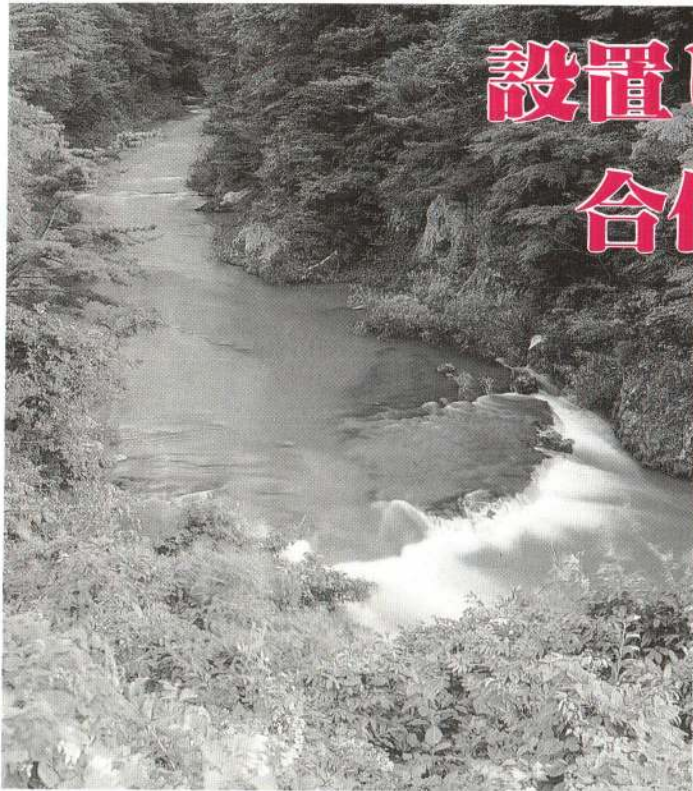


# 設置しませんか 合併処理浄化槽



市では、豊かな自然の中で快適な生活をおくることができるよう、公共下水道事業や農業集落排水事業を進めています。これらの区域では、工事が完成したところから順に水洗トイレ工事などを実施し、快適な生活ができるようになります。これらの事業は区域が限定されていますが、どちらの事業の対象とならないところでも快適な生活ができる方法があります。それが合併処理浄化槽の設置です。

## 合併処理浄化槽の

### はたらき

豊かな自然と快適な生活は、みんなの共通の願いです。生活に使用され、排出される汚水を処理し、きれいで安全な水にして川にもどすのが合併処理浄化槽です。浄化槽には次のようないろいろなはたらきがあります。

## 川や海が

### きれいになります

汚れた水を直接排出することなく、浄化槽できれいにしてから放流するので、川や海などの水の汚染を防ぐというはたらきをします。このことにより、川や海の資源を確保するという重要な役割も果たします。

## トイレを水洗にします

し尿をくみ取り式トイレにためておくことは、衛生的ではなく、いやなにおいがする原因となります。合併処理浄化槽を整備することにより、トイレが水洗化され、し尿はほかの生活排水と一緒に処理されるので、衛生的で快適な生活ができるようになります。

## 生活環境を

### より良くします

家庭から出される汚水が、道路の側溝や農業用水路などに排出されることがなくなります。そのため、悪臭やハエ、蚊の発生が少なくなるとともに、農業に与える影響も食い止められるというはたらきもあります。

## 整備するための

### 経費はいくら?

## 水洗化工事

設置にかかる工事費は浄化槽の規模によって異なりますが、標準的な八人から十人槽で百二十万円から百六十万円です。市では、この設置費の一部を補助しています。

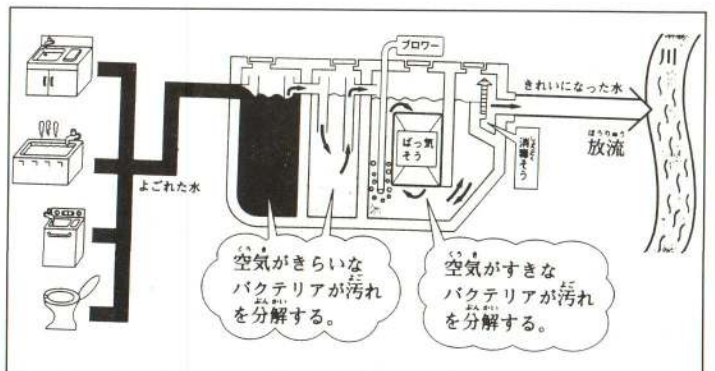
## 維持管理費

合併処理浄化槽は自らが設置、管理することから、公共下水道事業や農業集落排水事業のように受益者負担金や分担金及び使用料というのではありません。その代わりに浄化槽を常に正常に作動させるため、保守点検や清掃などの適正な維持管理が義務付けられています。維持管理にかかる費用は、保守点検料、薬剤補給料、清掃料、法定検査料、モーターの電気使用料などで、標準的な八人から十人槽の場合一年目で約十万円、二年目以降は約九万五千円かかります。

## 設置補助金申請の

### 予約を受け付けています

市では現在、平成十年度の合併処理浄化槽設置補助金の予約申し込みを受け付けています。今年度から一般住宅への設置を充実させるため、十一人槽以上の合併処理浄化槽への補助を廃止しました。今年四月から来年三月までの間に、



合併処理浄化槽を設置しようとお考えのかたは、ご利用ください。  
対象地域・市全域

ただし、公共下水道の使用開始区域や事業認可区域と予定区域及び農業集落排水事業区域は除きます。また、放流先が確保できずかたに限りません。

## 設置補助金の額(予定)

- ・ 5人槽 375,000円
  - ・ 6~7人槽 438,000円
  - ・ 8~10人槽 555,000円
  - ※住宅の大きさにより適用される浄化槽の大きさが異なります。
- 合併処理浄化槽についてのお問い合わせは、市役所生活環境課

☎ 49-3111 (内線247) へ